

# 宇宙飛行士が見た地球 ②

地球は本当に青くて美しい  
その美しさを守っていききたい



宇宙から見た美しい地球の姿をひとりでも多くの人に伝えたいと、日本の読者のために話してくれたリロイ・チャオ博士。宇宙飛行士として経験したこと、そして、地球のために私たちに何ができるのか、宇宙飛行士ならではの視点で教えてもらった。

元NASA宇宙飛行士 航空宇宙工学コンサルタント  
リロイ・チャオ 氏



第10代国際宇宙ステーション船長  
宇宙滞在合計日数  
229日7時間38分5秒  
宇宙遊泳合計時間  
36時間以上

1960年、カリフォルニア州ダンヴィル生まれ。90年NASA入局、91年宇宙飛行士認定。94年第1回飛行(シャトル・向井千秋氏同乗)、96年第2回飛行(シャトル・若田光一氏同乗)、00年第3回飛行(シャトル・若田光一氏同乗)にてステーション組立、04年第4回飛行(ソユーズ)ではステーション船長を務める。05年12月NASA引退。現在は航空宇宙工学コンサルタント。

**Q 地球は本当に青いのですか？**

本当に青いです。月はグレーなのですが、地球はとても青く、明るく生き生きとしています。太陽の光が海に反射して青く見えているのです。

**Q 地球からはどんどん緑が失われているように思います。私たちは青い地球を守るために、どんなことをすべきでしょうか？**

確かに地球の環境悪化は問題ですが、地球は常に変化し続けているのだということを覚えておいてください。干ばつが原因で緑が失われ、茶色に変わってしまった地域はあります。しかしそれと同時に、別の地域でグリーンが増えることもあるのです。

もちろん、環境を守るためにも、私たちはできる限りの努力

をするべきです。特に、子どもたちのために美しく、青い地球を残していきたい。ですから、資源を無駄遣いしないようにリサイクルをするなど、一人ひとりが責任感を持って行動すべきだと思います。

**Q 地球環境の悪化が、宇宙にも悪影響を与えることはあるのでしょうか？**

それはないと思います。宇宙までは地球から250マイルもの距離がありますから、影響はないでしょう。しかし、宇宙船や宇宙ステーションから地球の環境変化の様子を写真に撮って、皆さんに伝えることは必要だと思います。

**Q チャオ博士は日本の「花伝説・宙へ！ プロジェクト」に参加されていますが、これはどのようなプロジェクトですか？**

「花伝説・宙へ！プロジェクト」とは、日本で採取した花の種をスペースシャトルで打ち上げ、国際宇宙ステーション「きぼう」で約6カ月間保管。若田宇宙飛行士とともにスペースシャトルで地球に帰還した種を、また日本各地に植えて育てようというプロジェクトです。宇宙に行ったのは、日本の皆さんに馴染みの深いサクラの種です。

このプロジェクトの良さはいろいろありますが、第一に、宇宙や宇宙飛行士という仕事についてよく知ってもらうこと。第二に、小さな子どもたちも参加することができ、宇宙についてはもちろん、日本の文化についても勉強してもらえること。第三に、美しいけれども繊細なサクラを通じて、自然を守ることや環境の重要性を知ってもらえること。

私も以前日本に行ったときに有名なサクラの木を見ましたが、そのサクラは樹齢1000年くらいだそうで、その素晴らしさに驚きました。そのサクラと同じように、宇宙旅行を経験したサクラの種が無事発芽し、大きく育つことを願っています。

**Q 地上にいる間はどのようなことをしている？**

通常はトレーニングをしているのですが、ミッションによっては数年もトレーニングにかかることがあります。実際、宇宙ステーションに関するミッションを行う際には、トレーニングに3年半もかかりました。

トレーニングをしていないときも他のミッションをサポートしたり、機器類の開発を行っています。例えば、ミッションコントロールセンターで働いたり、フロリダでスペースシャトルの開発サポートなどを行います。私の場合は、宇宙で働く時に着るスペーススーツの開発に関わっています。



宇宙滞在中に自ら撮影した写真について解説してくれました



家族と過ごしている時は、とてもやさしいお父さんです。

また、休暇がとれた場合は、近くの公園などで、子供たちとのんびりと過ごす時間を大切にしています。なかなか家族と一緒にいられる時間をとることは難しいのですが、仕事を進めていく上で家族との時間は、とても大切な時間だと考えています。

**Q 最後に、日本の読者の皆さんへメッセージをお願いします。**

私は約230日もの長い時間を、宇宙で過ごすという貴重な体験をしました。地球はとても美しく、特に宇宙からの眺めは本当に素晴らしいものでした。その美しさは特別で、宇宙にいる間、時間があればいつでも地球を見て写真を撮っていたほどです。

宇宙飛行士という仕事は、私に美しい地球を見せてくれるだけでなく、環境を守っていくことがどれほど大切かということを考えさせてくれました。私たちは、この美しい地球を守っていかなければなりません。一人ひとりが責任を持って、環境を守る努力をしていきましょう。